

2008 年度エコロジー & アメニティ・プロジェクト 教員からの提案テーマ一覧

詳しい情報が必要な場合は、提案教員に質問してください。教員名の後ろのアルファベットは所属学科を示しています。

A:建築建設工学科, B:生物応用化学科, E:電気・電子工学科, H:知能システム工学科,
I:情報・メディア工学科, M:機械工学科, P:物理工学科, S:材料開発工学科

地球温暖化防止 CO₂削減プロジェクト	川本義海 (A, 1号館3号棟2階)
福井大学文京キャンパスならびにその周辺地区との連携で、CO ₂ 削減に向けた取り組みとその削減効果の試算を通じて、環境にやさしい生活スタイルを提案する。所属学科の分野における知識や経験を生かし、また分野横断的なディスカッションを通じ、実現可能でかつ面白味のある提案をめざす。例えばCO ₂ 削減効果測定器（測定法）の提案など。	
自動車と環境問題	新谷真功 (M, 2号館1号棟3階)
今日、我々は車を経済活動や社会生活にうまく活用してきた。しかし、車には、排ガスや燃費の問題であった。現在、地球規模での環境を考える必要に迫られている。どう解決するかを一緒に考えてみましょう。	
沙漠の緑地化は本当に地球温暖化を抑制できるのか？	寺田聡 (B, 1号館1号棟2階)
沙漠を緑地化すると、光合成で太陽エネルギーを吸収し温暖化を抑制するといわれています。しかし、沙漠は太陽光を反射し、地球が無駄に暖まらないようになっているともいえます。本当はどうか、考えましょう。	
化学物質の環境リスクを計算しよう！	飛田英孝 (S, 1号館1号棟2階)
誰でもアクセスできる環境情報を使ってリスク解析を行う方法を基礎から学び、実際に身のまわりの化学物質のリスクを計算してリスク低減方法を考えます。環境情報の活用法を市民に伝えられる大学生を目指しませんか？	
小河川の環境問題調査	小越康宏 (I, 総合棟1の8階)
現在までに、福井大学と近隣の公民館・小学校・青年団・清掃ボランティアが一体となり、馬渡川の清掃活動、稚魚の放流、水質調査や生態調査、生物ろ過システムの実験、カワニナやホタルの養殖、ラフティングなど、様々な環境保全に関する活動を推進している。 (本テーマは、大学院PBL科目「環境分析法の開発と地域活動での実践」をご担当の三浦潤一郎先生と、飛田英孝先生からご教示を頂いております。また、H20年度SPP(サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト)事業にも採択されました。)	
福祉を学ぶ	小越康宏 (I, 総合棟1の8階)
今年度、福井県立病院のご好意により、理学療養の最前線を見学したり、介護実習を受講したりすることが可能となった。福祉や介護に興味をもつ人にとって、専門家から正しい知識を体系的に学べるまたとない機会である。	

まちを学校を冷やそう！	吉田伸治 (A, 1号館3号棟3階)
<p>また暑い夏がやってきます。このテーマでは暑い夏に出来る限りエアコンを使わずに涼しく過ごす方法を考えたいと思います。</p> <p><考えられる取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 模型実験による壁の構成、表面被覆の工夫による建物断熱効果向上策の検討 ・ 緑のカーテンの設置による学内環境緩和効果の検討 ・ 打ち水による街路空間の熱環境緩和効果の検討 etc. 	

<お願い>
このテーマを希望される方は、8月頭に行なわれる予定の「ぺんた打ち水大作戦」（福井駅前フェニックス祭りの時に行なわれる予定のイベント）にも係わってもらいますので、頭に入れておいてください。

福井地産の「漬物」考	高橋一郎 (B, 1号館1号棟2階)
<p>醗酵食品は、消化を大いに助けてくれるので、好き嫌いは別として、私たちの食生活に欠かせません。福井では有名無名、どのようなものがあるのか、調べてみませんか？</p>	

地域における大学とアウトリーチ	光藤 誠太郎 (P, 超低温物性実験施設2階)
<p>福井大学が福井にあることはなぜでしょう？学生がいて、教員がいて、研究活動や教育活動がおこなわれています。福井大が福井にあるメリットを生かして、地域に働きかけ、地域からも働きかけてもらう仕組みを考えてみたいと思います。実際には「たわら屋」を地域への窓口として、田原町地区のイベントへの参加、科学教室の実施し、これらの実践を通して、アウトリーチの在り方について考えます。現在物理工学科を中心とする「ほやほや物理の会」に数名のメンバーがいます、物理工学科はもちろん他学科の参加を期待しています。</p>	

音またはコミュニケーション環境の調査・分析	谷口秀次 (I, 3号館3階)
<p>① 地域住民の情報通信の手段・快適性・問題点等について様々な観点から調査・分析し、現状把握と問題点の掘り起こしから問題解決策の提案までを行います。② 学内及びその周辺地域の音環境の快適性について調査・分析・考察します。</p>	

FairTrade	FairTradeを進める会（仮称）& 鈴木清 (S, 1号館1号棟2階)
<p>「FairTrade」聞いたことあるでしょうか？今の貿易では、第3世界の人々が買い叩かれている状態です。（生産者還元は1%ほど）世界で広がっているFairTradeを、ここ福井でも広げたいと思います★</p>	

底喰川のごみ一掃	鈴木清 (S, 1号館1号棟2階)
<p>底喰川に滞在する鴨などの鳥達の横には捨てられたゴミ袋やタイヤが。こんなゴミを清掃しましょう。ゴミが捨てられないように「川を綺麗に保ちたい」という気持ちを市民の皆さんに持ってもらう方法を考えませんか。</p>	

福大もったいないものリユースプロジェクト	鈴木清 (S, 1号館1号棟2階)
<p>学内のパソコン、放置自転車、卒業期には家具などが廃棄されます。中にはまだ使えるものもあります。捨てられそうなものを何とか有効利用してみましょう。あなたも、使えるパソコンや自転車を手に入れられるかもね。</p>	

電子・電気製品分解・製作・リサイクル	川戸栄 (E, 2号館1号棟2階)
<p>家電製品やパソコンなどの分解・製作・リサイクルを通して、環境に優しい技術を考えてみよう。材料の鈴木先生と協力して行います。</p>	

ソーラー発電ってつかえるんかい？	川戸栄 (E, 2号館1号棟2階)
人が乗れるソーラーカーやソーラー発電を利用してその有効性を調べてみませんか？	

温暖化？	川戸栄 (E, 2号館1号棟2階)
地球は本当に温暖化しているのか？温暖化の理由が二酸化炭素の増加ということはどれだけ正しいのか？地球が温暖化することは良くないことなのか？噂や風説、マスコミに惑わされないため、自分で考え、調べてみましょう。	

3R運動？：3Rの有効性を考える	川戸栄 (E, 2号館1号棟2階)
レデュース、リユース、リサイクルって本当に良いの？経済原理とあわせて考えてみよう。	

分別・ゴミ処理？	川戸栄 (E, 2号館1号棟2階)
福井市では分別ゴミを一緒にして燃やしているって噂は本当か？建前ではなくて、本当に地球に優しいゴミ処理とは何かを考えよう。	

エコバックは本当に環境に良いのか？ 割り箸は本当に環境に悪いのか？	川戸栄 (E, 2号館1号棟2階)
身近に言われている環境に良いと言われる話の建て前と本音、真相を調べてみよう。	

ばそこんでシミュレーション	川戸栄 (E, 2号館1号棟2階)
なんでもシミュレーションしてみよう。	

電気・電子製品の効率を上げるには？	川戸栄 (E, 2号館1号棟2階)
最近話題の薄型テレビの消費電力は？パソコンの消費電力は？	

発電について考えよう	川戸栄 (E, 2号館1号棟2階)
福井は原発のある県で、関西に電力を供給する役割を果たしており、その代わりに補助金を沢山貰っています。この原子力発電や火力発電、風力・太陽熱・太陽光発電に関して、その実態や有効性を調べてみましょう。	

非電化工房	川戸栄 (E, 2号館1号棟2階)
物理学の法則を用いれば、電気の要らない冷蔵庫が出来ると知ってますか？非電化冷蔵庫などの非電化装置の製作を通して、省電力の暮らしを考えてみよう。	

福井を照らそう	川戸栄 (E, 2号館1号棟2階) , 明石行生・葉袋奈美子 (A, 1号館3号棟2階)
ライトエミティングダイオード(LED)などを使ったイルミネーションを作ったり、建築物や樹木、噴水や彫刻のライトアップのなどを考え、表現の工夫や環境への影響を評価し、福井大学内や雑木林、田原町などの明るい街づくりをやってみよう。近隣地域住民(田原町デザイン会議)からの依頼プロジェクトです。建築建設の葉袋先生、明石先生等と協力して行います。	

2号館跡地を考えようWS実施プロジェクト	松下聡・葉袋奈美子 (A,1号館3号棟2階)
<p>雑木林に面している物理工学科棟が取り壊される予定です。跡地をキャンパスライフをより豊かなものにするための空間として良い活用法を大学に提案してみませんか？デザインワークショップを開催して、学生等の意見を集め、それをもとに建築・ランドスケープデザインをしてみませんか。学長からの依頼プロジェクトです。</p>	

自習室の設定	徳永雄次 (S,1号館1号棟3階)
<p>学生諸君の中には、大学でレポートやテスト勉強したいものの、教室は夕方から施錠されているため、口惜しく思っている学生さんもいると思います。使用していない教室をうまく運用してもらう方を考えませんか？</p>	

キャンパスにこんな物あったら！を作ってみよう。	伊藤隆基 (M,2号館1号棟2階)
<p>大学キャンパスや大学周辺にこんな物があったら実際に便利、有益、好印象、高インパクト、etc, をデザイン・企画し、試作してみましょう。斬新なアイデアを大歓迎。</p>	

河和田アートキャンプ	河和田アートキャンプ & 葉袋奈美子 (A,1号館3号棟2階)
<p>自己満足では終わらない、地域の環境改善を真剣に考えた芸術活動です。地域活性とECOと芸術、ここに工学を取り入れるともっとおもしろいことができるはず。まったく新しいアートイベントと一緒に作りましょう！</p>	

遊房	遊房 & 葉袋奈美子 (A,1号館3号棟2階)
<p>遊房は「あそびを通して子どもの成長を手助けしよう！」というテーマで活動している団体です。普段できないあそびを提案すること、地域の人と一緒に考えることを大切に学生の視点からあそびをデザインしています。</p>	

メモ：